

竜化の滝コース

■行程 0,7km

■所要時間 片道約20分

【最寄りのバス停】

●JRバス塩原本線「竜化の滝入口」



コース概要

竜化の滝の水は、数十メートルに切り立った岩の間を沢となって笏川へと流れます。沢沿いに遊歩道が延びています。「竜化の吊橋」を渡り、進んで行くと、まず「風拳(ふうきょ)の滝」が見えてきます。夏の暑いときには、この辺で森林浴や滝の水しぶきを浴びて涼しさを味わうのも良いでしょう。さらに登って行くと、豪快に水の落ちる音が訪れた人の耳に入ってきます。まもなく、竜化の滝観瀑台が見えてきます。

比較的距離も短く、歩きやすいコースでファミリー向けですが、落石の危険がある箇所もありますのでご注意ください。

みどころ

【材木岩】

竜化の滝に向かう途中の遊歩道沿いに、木材の柱を何本も束ねたような形をした岩(岩壁)を見ることができます。これが、材木岩と名付けられた岩で、この岩はひん岩という種類の火成岩で、柱状にひび割れる柱状節理といわれるものです。

【竜化の滝】

塩原の名瀑の中でも、最も代表的な滝です。水量がとても多く、3段を豪快に流れ落ちる様子は、白竜が踊っている姿を連想させます。周囲の景観も四季折々にその姿を変え、訪れる人を楽しませてくれます。

【竜化の吊橋】

訪れる者と竜化の滝を結ぶ吊橋です。

四季をとおして、沢風が吹く寒沢に架かる全長25mの吊橋。「柱状節理壁岩」に囲まれた渓谷美を観ることができます。